

# IBインカレ 論文審査項目

2017年8月16日改定

各10点 70点満点

項目	想定する論文のパート	内容
1. 形式(「論文執筆要項」の遵守)	全体	論文執筆要項の形式を守れているか？
2. 文章表現の適切性・論旨の分かりやすさ	全体	文章としてわかりやすく表現できているか？
3. 問題意識の妥当性	文献レビューと仮説構築パート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文献レビューを通じて、学術上意義のある問題意識を明示できているか？</li> <li>・既に誰かが取り組んでいる問題ならば、それを明記した上で、それとの差別化はできているか？</li> <li>・仮説を作っているのであれば、それは妥当な仮説か(仮説自体の説明は十分か)</li> <li>・実務上にも意義がある問題意識ならば尚良いが、それだけでは不十分である</li> </ul>
4. データの量と質	方法論パート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも方法論(定量ないしは定性)の選択には妥当性はあるのか？</li> <li>・そのデータを取得するのにどれだけの時間と労力を費やしているか？</li> <li>・そのデータにどこまで希少性があるか(業界を代表するような方へのインタビューなどの資料的価値、既存研究が行っていないような定量調査、データ収集方法等)</li> <li>・データは妥当な方法で取得できているか(インタビューの方法、尺度開発やサンプリングフレームの問題)</li> </ul>
5. 分析の妥当性	方法論と分析パート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい手続きを踏んでデータを分析できているのか？</li> <li>→定量調査ならば、「明らかにしたい仮説」を正しい分析方法で、正しいモデルで分析できているのか？(たとえば、分析方法を理解していなかったり、明らかに重要なコントロール変数を見逃している場合は問題となる)</li> <li>→事例調査ならば、質的データを正しい手続きを用いて要約(たとえば、コード化)できているか？手に入れたデータから見えた論理を、矛盾なく議論できているのか(〇〇ということを主張するために無理ないストーリーが描けているか？他の可能性があるという対抗仮説を潰せているか？)？トライアングレーションを用いていると尚良い</li> </ul>
6. 分析結果の解釈の妥当性	分析結果(またはディスカッション)パート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分析結果を正しく解釈しているか？無理な主張をしていないか？</li> <li>・当初の問題意識に答えられているか？</li> <li>・独自の発見事項を明確に示しているか？</li> </ul>
7. インプリケーション(理論, 実務両面)	結論(またはディスカッション)パート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理論面で何を貢献したのか？実務面で何を貢献したのか？</li> <li>→この論文の新規性が何で、それがどのような意味を持つのかを十分説明できているか？</li> </ul>

※剽窃が見られた場合は、全体から-10点する